

令和5年度 第3回さいたま市立館岩少年自然の家運営委員会 議事録

1 期 日 令和6年3月18日(月)

2 場 所 さいたま市立教育研究所 2階 第2研修室

3 開 会 13時30分

4 出席者

委員

さいたま市ボーイスカウト協議会理事	宇田川 充
市民公募	廣澤 宣明
市民公募	佐藤 貴洋
小学校校長会 河合小学校長	宮本 江津子
小学校校長会 大宮北小学校長	渡辺 明
小学校校長会 浦和大里小校長	中野 緑
中学校校長会 美園中学校長	小田切 倫子
中学校校長会 第二東中学校長	坂東 千里

事務局

館岩少年自然の家所長	新堀 栄
館岩少年自然の家所長補佐兼管理係長	平野 守
館岩少年自然の家主席指導主事兼指導係長	葛西 耕輔
館岩少年自然の家主任指導主事	塚本 展寛
館岩少年自然の家主任指導主事	那須 菜摘女
館岩少年自然の家主任指導主事	吉見 康之
館岩少年自然の家指導主事	佐藤 泉

5 欠席者

さいたま市PTA協議会会長	郡島 典幸
さいたま市PTA協議会理事	鈴木 崇晃

6 公開・非公開の別 公開

7 傍聴者数 なし

8 次 第

(1) 第3回 さいたま市立館岩少年自然の家運営委員会

【議題】

- ①令和5年度自然の教室実施状況について
- ②令和5年度予算について（歳入）
- ③令和5年度予算について（歳出）
- ④令和6年度館岩少年自然の家の運営について

【報告】

- ① 中規模修繕工事の完了報告について

9 議事等の概要

【運営委員会関連条例、規則等】

平野 補佐 ○欠席委員の報告、資料確認、会議の成立、会議の公開

【所長あいさつ】

新堀 所長 ○小・中学校の卒業式について
○令和5年度自然の教室の終了報告について
○運営委員会の御礼について

以下、廣澤宣明委員長が議長として議事進行

【協 議】

議題（1） 令和5年度自然の教室の実施状況について

葛西 係長 ○資料①令和5年度自然の教室の実施状況の説明

<質問、意見>

坂東 委員 傷病者の対応は例年より多いのか。それとも少ないのか。

葛西 係長 冬季は例年より多かった。マスク着用義務の有無等の影響もあると考える。

新堀 所長 学校によっては、11人引き渡した中学校もある。今年の中学2年生は、小学校5年生の時に自然の教室（夏季）を経験していない。その影響もあったと思う。

廣澤 委員長 竹田総合病院へはどのような症状で搬送したのか。

新堀 所長 重度な症状があったために搬送した。

議題（2） 令和5年度予算について（歳入）

平野 補佐 ○資料②令和5年度予算について（歳入）の説明

<質問、意見なし>

議題（３） 令和５年度予算について（歳出）について

平野 補佐 ○資料③○資料③令和５年度予算について（歳出）の説明

<質問、意見なし>

議題（４） 令和６年度館岩少年自然の家の運営について

平野 補佐 ○資料④令和６年度館岩少年自然の家の運営についての説明

<質問、意見>

廣澤 委員長 以前は、新しい施設（とくさ館）が良いという学校あったと思うが、学校によっては施設をローテーションすることはあるのか。

葛西 係長 中規模修繕工事を終えたとくさ館（旧館）が新しくなったので、ローテーション等は考えていない。

廣澤 委員長 私は、とくさ館の展示コーナーがとても気に入っていた。色々な種類の木が展示してあってとても興味深かった記憶がある。

【感想 等】

中野 委員 大変お世話になった。自分自身が子どもの頃は、自然の教室が赤城であった。教員になってもなぜか館岩には縁が無く、校長として引率したのもたかつえだった。新しくなる館岩少年自然の家へ来年度行くことがとても楽しみ。本校の先生たちの頭の中には館岩自然の家の場所がしっかり入っているようで、学校で情報交換していた。私は中々理解できなかったが、この３回の運営員会に参加させていただき、今、最新情報を持っているのは私なので学校で色々話ができると思っている。学校でもしっかりと準備して来年度望みたいと思う。

坂東 委員 １年間お世話になった。所員の皆さんのお陰で地元の宿に宿泊したが、子どもたちは「本当に楽しかった。」と言っていた。不便なりに子どもたちはリアルな体験だったのだと思う。スキー場の人も地元の人たちも優しく素晴らしかったので、今後も必ず実施したい。１つもし願うことがあれば医療体制である。少しでも良くなる则有難い。そうなることで、親も教員も安心して行けると思う。今年度本校は、自然の教室で教職員をプラス１人増やし、医療体制の強化ということで実施した。今後も子どもたちのためによりしくお願いしたい。

小田切 委員 この２年間は、とても大変だったと思う。別の場所で同じような自然体験活動ということで、さぞ所員の方々は苦勞し受け入れてくれたのだと思う。心から感謝する。相手が自然なので中学校の場合はスキーで雪が降らなくても心配だし、降り過ぎても心配だし、暖かくなっても雪崩等で心配だしと、そんな中できめ細やかな配慮で存分に活動させてもらった。子どもたちにとってこの体験は大きく、休みがちな子、不登校だった子も自然の教室に行くことを目標にして、参加できた子がその後学校に登校できるようになった。こういったことが経験できた力というものが、とても大きかった。

本校でも医療機関に受診した。その後、保護者へ引き渡しができるれば保険適用があるが、幸い自然の教室に復帰した。そのお金は保険会社にお問い合わせしてなんとか認めてもらったが、今後医療体制がさらに良くなると有難い。

宮本 委員 この2年間大変だったと思うし、有難いと思っている。実は私が中学時代、旧大宮市が旧館岩村と姉妹都市になり、来年から館岩に宿泊施設ができるという年に館岩中と交流した経験がある。まだ宿泊施設ができていなかったのどこに宿泊したかは覚えていないが、館岩中と交流する時に、自分が吹奏楽部だったので、楽器をバスに積み込んだり、大宮の盆栽を館岩中に贈ったりしたことを今でも覚えている。館岩少年自然の家は何回も行っているの私にとってはとても思い出深い建物だし、第2のふるさとみたいな場所である。そんな中、委員に選ばれご縁があると感じていた。学校は卒業式間際だが、お別れの言葉の中にも自然の教室で南郷に行ったことを思い出として言っている。自然の中でどんな状況になっても対応してくださったことが有難かった。雨天でも子どもたちが楽しく活動できた。また館岩少年自然の家に行けることを楽しみにしている。

廣澤 委員長 2年間お世話になった。コロナが5類になったからといって完全に終息した訳ではないし、中規模修繕中ということで建物が使用できなかつたりと、今までとは違ったケースで運営され所員の皆さんは大変だったと思う。家の子も学校に行きたがらない時期があったが、なぜか館岩の前になると学校に行けるようになった。すごく子どもたちが楽しみにしていることを前々から感じていた。それは子どもだけではなく妻も一緒だった。今後、孫も館岩少年自然の家が楽しめるようによろしくお願ひしたい。

宇田川 委員 私は学校の教育現場にいないもので実際に、館岩には行ったことがない。去年、下見で行ったがたかつえだったために、今後行けるのを楽しみにしている。ボーイスカウトでは、体験から学ぶということを主体にやっている。自然の中で体験してそこから学ぶということは一生忘れない貴重な学習であり、思い出だと思う。さいたま市にはとても良い施設があるので、今後も守っていくことが私たちの責務だと思う。できれば令和6年度に行きたいと思う。

佐藤 委員 2年間お世話になった。私には子どもが2人いるが、以前家族で2回、冬の集いに参加したことが、とてもよい思い出体験で今回応募させていただいた。10月の視察で、参加している子どもたちの目がとても輝いていたことがとても印象に残っている。来年度から中学生の人数がとても増えるということで所員の皆さんは体験だと思うが、見守っていききたいと思う。

渡辺 委員 大宮北小は、本日卒業式の予行を行った。子どもたちが一人一人スピードをしたが、自然の教室のことを話していた子が沢山いた。今年は、南郷で自然の教室を実施し、塚本所員にお世話になった。ナイトハイキングでホテルが見られたことが本当に良い思い出になった。個人的に今年で役職定年になってしまうので、もう1回行きたかったというのが本音である。今後も子どもたちのためによろしくお願ひしたい。

10 事務局より

平野 補佐 ○1年間、運営委員会参加への御礼

11 閉会 14時15分